

継続事業評価シート

評価実施日 令和4年3月31日

令和3年度(5年目)

事業コード	14	事業名	政策要望強化事業				戦略コード	1	戦略名	育て・挑戦を支える商工会			
担当部名	総務企画部	担当課名	創生プラン推進課	担当課長名	加藤のり子		施策コード	7	施策名	関係機関との連携強化による課題解決力の向上			

【事業内容】																		
1. 事業実施当初の背景																		
社会経済情勢や消費者ニーズは日々急速に変化しており、事業者に対して実効性の高い具体的な解決策を提案するなど、質の高い個社支援を展開するため、関係機関との連携をこれまで以上に強化し、課題解決のための政策実現に向け政策提言を行う必要がある。																		
2. 事業のねらい																		
立案した政策について、必要性や緊急性等を勘案した上で、県や全国連等の支援が必要なものは政策要望を実施し、施策への反映及び事業化を目指す。																		
3. これまでの評価結果																		
										過年度	H29	B	H30	B	R1	A	R2	A
商工会活動を支援する秋田県議会議員連盟との情報交換会を行ったほか、商工会からの要望内容や商工会成長プラン策定委員会・課題検討会の意見を取りまとめ、国、県、市長会、町村会、全国商工会連合会に対し意見具申活動を行った。																		
4. 昨年度の評価(対応方針)に対する対応																		
新型コロナの影響を受けた事業者が抱える課題や必要な支援策などを的確にとらえるための実態調査を行い、商工会活動に反映するとともに国や県に対する政策要望を行う。																		

【取組評価】																		
取組コード	取組					実績						必要性	有効性	効率性	総合評価			
29	検討結果の活用					商工会の意見や商工会成長プラン策定委員会、理事会等で出された意見等を集約し、政策提言や要望活動を行った。また、知事との懇談会を実施し意見交換を行った。毎年実施している商工会活動を支援する秋田県議会議員連盟との情報交換会は、R3年度は新型コロナにより延期となった。						a	a	a	A			
30	政策要望の実施					国（県選出国会議員）、県、市長会、町村会に対し政策要望を行った。そのほか、茂木自民党幹事長への要望や、洋上風力に関わる地区の商工会が連携して、県に対し秋田県沖洋上風力発電事業に係る要望を行った。						a	a	a	A			
評価指標と実績 達成度： a（達成率が100%以上）、b（100%未満80%以上）、c（80%未満）																		
取組コード	30					取組コード						取組コード						
指標名	政策要望件数					指標名						指標名						
年度	H29	H30	R1	R2	R3	年度	H29	H30	R1	R2	R3	年度	H29	H30	R1	R2	R3	
目標	3	5	5	5	5	目標						目標						
実績	4	5	6	5	5	実績						実績						
達成率	133%	100%	120%	100%	100%	達成率						達成率						
達成度	a	a	a	a	a	達成度						達成度						

【事業評価】													
1. 3つの観点からの評価													
【必要性の観点】 現状の課題に照らした妥当性 【取組評価】の必要性が a(すべてa判定の場合) b(a,c以外の場合) c(c判定6割以上の場合)													a
〈評価の理由〉													
商工会成長プランの推進及び新型コロナの影響を受けた事業の支援を強化するためには、商工会組織のみでは限界があるため、政策立案や税制改正への意見具申活動は重要である。													
【有効性の観点】 事業目標の達成状況 【取組評価】の有効性が a(すべてa判定の場合) b(a,c以外の場合) c(c判定6割以上の場合)													a
〈事業の目標は達成されているかどうか〉													
商工会からの意見集約を行うとともに、2期プラン策定委員会等で出された意見等を踏まえ重点推進・要望事項を4項目、その他に洋上風力に係る要望を行った結果、まだ「実現」には至っていないものもあるが有効性は高い。													
【効率性の観点】 コスト(金銭・時間・人材)縮減のための取組状況 【取組評価】の効率性が a(すべてa判定の場合) b(a,c以外の場合) c(c判定6割以上の場合)													a
〈コスト縮減に向けた具体的な取組内容または取り組んでいない理由〉													
新型コロナの影響がある事業者への支援については商工会からの意見を集約するとともに、商工会成長プランの内容に沿って要望事項を取りまとめた。													
2. 総合評価・理由 A(順調)3つの観点の評価結果が すべてa判定の場合 B(概ね順調)A、C以外の場合 C(改善が必要)3つの観点の評価結果がc判定2つ以上の場合													A
商工会活動を支援する秋田県議会議員連盟と情報交換会を行ったほか、商工会からの要望内容や商工会成長プラン策定委員会・課題検討会の意見を取りまとめ、国、県、市長会、町村会、全国商工会連合会に対し意見具申活動を行った。													
3. 課題													
県連合会のみならず、商工会が市町村に対する政策要望を強化し、市町村と一丸となって地域課題を解決していく必要がある。													
4. 今後の対応方針(改善点)													
市町村と商工会の協働を明記した小規模企業振興条例の制定を促進するとともに、商工会と市町村等との情報交換会の開催を支援する。													